

# 1 第1回21世紀成年者縦断調査（平成24年成年者）調査の概要

## 1 調査の目的

この調査（以下、「24年調査」という。）は、調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的として、平成24年を初年として実施しているものである。

## 2 調査の対象及び客体

平成24年10月末時点で20～29歳であった全国（福島県の一部地域を除く。）の男女（及びその配偶者）を対象とし、平成22年国民生活基礎調査の調査地区の当該男女を客体とした。

## 3 調査の期日

調査の周期 毎年1回（11月の第一水曜日）

調査の期日 第1回調査 平成24年11月7日（水）

## 4 調査票の種類等

（1）男性票、（2）女性票

平成24年10月末時点で20～29歳であった男女が記入

（3）配偶者票（男性用）、（4）配偶者票（女性用）

第1回調査時点に男性票、女性票の配偶者で、年齢が19歳以下、30歳以上であった者が記入

## 5 調査の事項

（1）男性票 …… 仕事の有無、就業形態、配偶者の有無、交際異性の有無、結婚意欲、家事・育児時間、親との同居の有無、前年の所得等

（2）女性票 …… 仕事の有無、就業形態、仕事と子育ての両立支援制度の状況、配偶者の有無、交際異性の有無、結婚意欲、結婚後の就業継続意欲、親との同居の有無、子どもの状況、前年の所得等

（3）配偶者票（男性用） …… 仕事の有無、家事・育児時間等

（4）配偶者票（女性用） …… 仕事の有無、就業形態、子どもの状況等

## 6 調査の方法

調査員があらかじめ配布した調査票に被調査者が自ら記入し、密封したものを後日調査員が回収する方法により行った。

## 7 調査の系統

厚生労働省 ———— 都道府県 ———— 保健所 ———— 調査員 ———— 被調査者

┌──────────┐  
│ 保健所設置市 │  
│ 特別区 │  
└──────────┘

## 8 結果の集計及び集計客体

結果の集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。  
調査客体数、回収客体数、集計客体数は次のとおりである。

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
男性票	19,533	15,442	14,934
女性票	19,346	15,680	15,306
配偶者票（男性用）	746	688	683
配偶者票（女性用）	267	250	247
計	39,892	32,060	31,170

（参考）第1回の調査客体数と回収客体数（男性票、女性票）

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回	20～29歳	38,879	31,122	80.0%

## 9 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
---------	---

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。